



Tokyo Shinkin Bank Report 2021

2021年4月1日 ▶▶▶ 9月30日 (令和3年9月末)

 皆様のお役にたつ
東京信用金庫

ごあいさつ

平素より、私ども東京信用金庫をお引き立ていただきまして誠にありがとうございます。心から御礼申し上げます。

皆さまに、当金庫へのご理解をより深めていただきますよう、令和3年度上半期ディスクロージャー誌、「Tokyo Shinkin Bank Report」を作成いたしました。是非、ご一読くださいますようお願い申し上げます。

当金庫は、最終年度を迎えました中期経営計画「地域とともに～地域No. 1へ～」のもと、コロナ禍を契機に大きく変化する社会情勢を踏まえ、お取引先の皆さまの資金繰り円滑化や地域事業者の方々の本業支援に、役職員一同協力して取組んでまいります。

今後とも、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

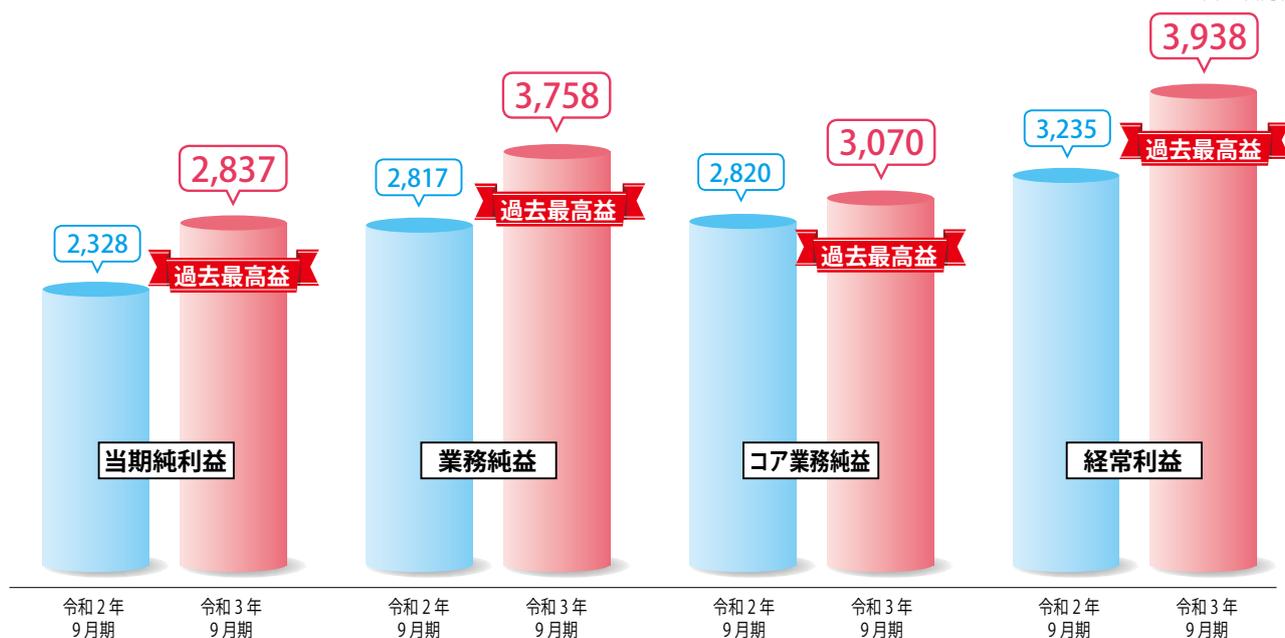
令和3年11月

理事長 半澤 進

損益の状況

地域の皆さまの資金ニーズに積極的にお応えし、お客さまの抱える課題に迅速に対応した結果、すべての利益項目で上半期において過去最高益を計上することができました。

単位：百万円



※「業務純益」は、「業務収益」から「業務費用（金銭の信託見合費用を除く）」を引いたものです。

※「実質業務純益」は、一般貸倒引当金が戻入超過のため令和3年9月期および令和2年9月期はともに業務純益と同額です。

※「コア業務純益」は、「業務純益」から債券の売買損益などを控除した、信用金庫本来の事業活動から得られる利益を表すものです。

※「コア業務純益（投信解約損益を除く）」については、令和3年9月期および令和2年9月期はともに投信解約損益がないため、コア業務純益と同額です。



トピックス

ニューノーマル時代の業務運営へ



オンライン創業セミナー

新型コロナウイルス感染拡大を契機としてニューノーマル時代を迎え、当金庫においても感染防止に配慮し、オンライン創業セミナーの開催やWebによる職員の勉強会や面談など、非対面での業務運営を推進しております。



新入職員のフォローアップ面談

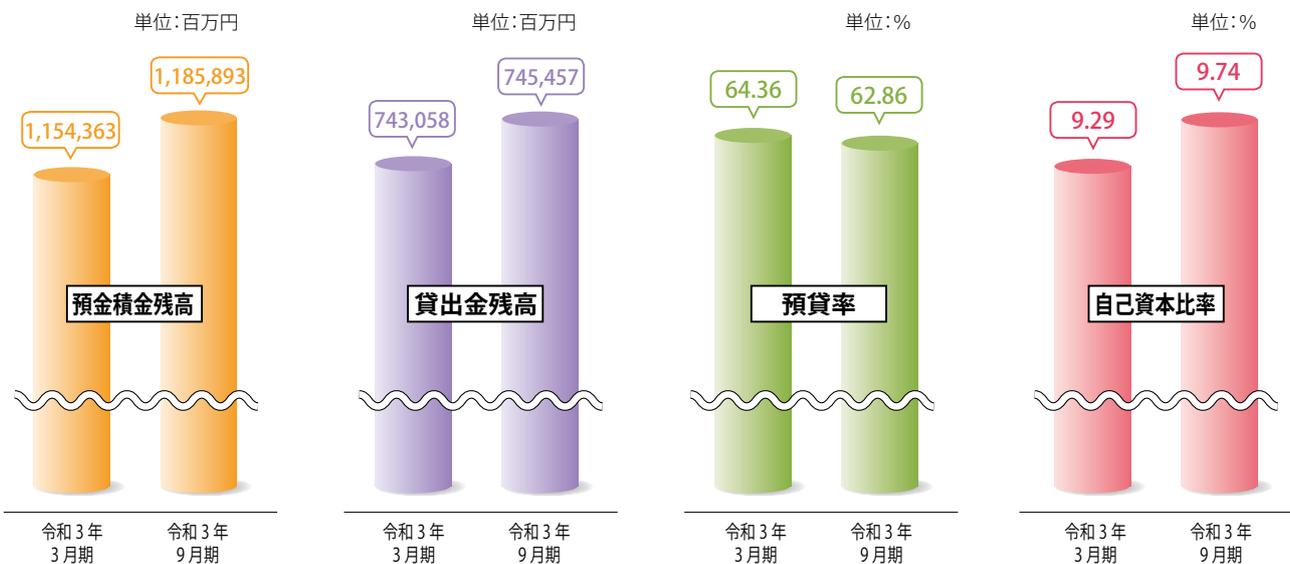


外部連携機関による職員勉強会



預金・貸出金・自己資本比率の状況

預金、貸出金ともに、10期以上と長期間にわたり、連続して増加しております。
自己資本比率は、前期比0.45ポイント上昇し、国内基準4%に対し2倍以上であり、健全性に問題はございません。



※ 9月期の残高は、本決算に準じた補正を行っておりません。

貸出金業種別残高内訳

[単位：先、百万円]

業 種	令和2年9月末		令和3年3月末		令和3年9月末	
	貸出先数	残 高	貸出先数	残 高	貸出先数	残 高
製 造 業	664	30,522	656	30,792	664	30,886
農 業、林 業	2	10	2	9	2	8
建 設 業	1,420	54,762	1,506	58,574	1,544	61,431
電気・ガス・熱供給・水道業	20	701	19	524	18	579
情 報 通 信 業	211	5,170	225	5,787	239	5,893
運 輸 業、郵 便 業	182	16,864	198	16,765	197	16,548
卸 売 業、小 売 業	1,159	43,014	1,216	47,098	1,239	47,910
金 融 業、保 険 業	34	6,112	35	6,317	34	6,323
不 動 産 業	474	116,043	490	108,342	496	106,506
不 動 産 賃 貸 業	1,868	280,237	1,884	278,455	1,894	276,947
物 品 賃 貸 業	22	1,845	25	1,826	26	2,125
学術研究、専門・技術サービス業	336	8,447	362	9,819	374	10,007
宿 泊 業	41	8,082	40	8,055	43	9,356
飲 食 業	839	13,878	909	15,382	912	15,667
生活関連サービス業、娯楽業	530	17,094	567	17,489	582	17,862
教 育、学 習 支 援 業	73	3,838	79	3,875	82	4,126
医 療、福 祉	329	14,469	365	15,865	386	16,430
そ の 他 の サ ー ビ ス	785	31,781	826	29,780	853	32,209
地 方 公 共 団 体	5	2,178	5	2,049	5	1,920
個 人	8,204	88,659	7,915	86,247	7,727	82,714
合 計	17,198	743,712	17,324	743,058	17,317	745,457

(注) 業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。

金融再生法開示債権・保全状況

[単位：百万円、%]

区 分	令和3年3月末					令和3年9月末				
	開示残高 (A)	担保・保証 (B)	貸倒引当金 (C)	保全率 (B+C)/A	引当率 (C)/(A-B)	開示残高 (A)	担保・保証 (B)	貸倒引当金 (C)	保全率 (B+C)/A	引当率 (C)/(A-B)
金融再生法上の不良債権	18,915	14,136	2,834	89.71	59.30	19,449	14,801	2,705	90.00	58.19
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,751	2,691	2,059	100.00	100.00	4,513	2,603	1,910	100.00	100.00
危険債権	13,600	10,990	772	86.49	29.61	14,206	11,574	779	86.96	29.61
要管理債権	564	454	1	80.77	1.56	729	622	15	87.51	14.35
正 常 債 権	725,608					728,216				
合 計	744,524					747,666				

- (注) 1. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権およびこれらに準ずる債権です。
 2. 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態および経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収および利息の受取りができない可能性の高い債権です。
 3. 「要管理債権」とは、「3か月以上延滞債権」および「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金をいいます。
 4. 「正常債権」とは、債務者の財政状態および経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権をいいます。
 5. 「金融再生法上の不良債権」における「貸倒引当金」には、正常債権に対する一般貸倒引当金を除いて計上しております。

【解説】

- 上記「金融再生法開示債権」の令和3年9月末の計数は、直接償却実施前の計数であり、直接償却相当額を貸出金と貸倒引当金に両建て計上しております。
- 当金庫では、部分直接償却制度を採用せず、破綻先等に対する債権の回収額が最終的に確定するまで、貸倒引当額を貸借対照表から控除することなく、当該債権全額を開示しております。
 なお、**部分直接償却を実施した場合の、令和3年9月末不良債権比率（金融再生法）は2.35%となっております。**

※ 部分直接償却とは、債務者区分が実質破綻先、破綻先である債権（破産更生債権及びこれらに準ずる債権）から、担保の処分可能見込額および保証による回収可能見込額を控除し、その残額を直接償却する方法です。



自己資本の構成に関する事項(単体)

(単位：百万円)

項目	令和3年3月末	令和3年9月末
自己資本の額 (イ)	58,806	61,517
コア資本に係る基礎項目の額	58,885	61,587
コア資本に係る調整項目の額	78	70
リスク・アセット等の額の合計額 (ロ)	632,895	631,374
自己資本比率 ((イ) / (ロ))	9.29%	9.74%
単体総所要自己資本額 ※	25,315	25,254
信用リスクに対する所要自己資本額	24,323	24,262
オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本額	992	992

※単体総所要自己資本額＝リスク・アセット等の額の合計額×4% (国内基準)

有価証券の時価情報等

1. 満期保有目的の債券

(単位：百万円)

	種 類	令和3年3月末			令和3年9月末		
		貸借対照表計上額	時 価	差 額	貸借対照表計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	その他	2,030	2,354	324	1,000	1,014	14
	小 計	2,030	2,354	324	1,000	1,014	14
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	その他	17,000	16,736	△ 263	17,000	16,873	△ 127
	小 計	17,000	16,736	△ 263	17,000	16,873	△ 127
合 計		19,030	19,091	60	18,000	17,887	△ 112

(注) 1. 時価は、期末日および9月末日における市場価格等に基づいております。
2. 上記の「その他」は、外国証券です。

2. その他有価証券

(単位：百万円)

	種 類	令和3年3月末			令和3年9月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	差 額	貸借対照表計上額	取得原価	差 額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株 式	845	511	334	872	490	381
	債 券	112,650	111,417	1,232	137,721	136,697	1,024
	国 債	62,650	62,063	586	82,999	82,557	442
	地方債	32,220	31,699	521	30,419	29,999	419
	社 債	17,779	17,655	124	24,303	24,140	162
	その他	9,039	5,813	3,226	13,381	9,809	3,571
	小 計	122,535	117,742	4,792	151,975	146,997	4,977
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株 式	404	459	△ 55	244	302	△ 57
	債 券	73,903	74,739	△ 836	39,156	39,567	△ 411
	国 債	57,236	57,925	△ 688	29,551	29,897	△ 345
	地方債	—	—	—	—	—	—
	社 債	16,666	16,814	△ 147	9,604	9,670	△ 65
	その他	93	109	△ 16	94	109	△ 15
	小 計	74,401	75,309	△ 907	39,495	39,980	△ 485
合 計	196,937	193,052	3,885	191,470	186,978	4,491	

(注) 1. 貸借対照表計上額は、期末日および9月末日における市場価格等に基づいております。なお、期末日の株式の評価については期末日前1ヵ月の市場価格の平均により行っており、9月末日の株式の評価については9月末日における市場価格により行っております。
2. 上記「その他」は外国証券、投資信託、その他の証券および買入金銭債権です。
3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は、本表には含めておりません。

3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券

(単位：百万円)

種 類	令和3年3月末	令和3年9月末
子 会 社 株 式	30	30
そ の 他 有 価 証 券	156	156
非 上 場 株 式	156	156

地域社会・地域活性化への取組みについて ～地域とともに～

当金庫は中期経営計画「地域とともに ～地域No.1へ～」の基本課題の一つに「CSR（企業の社会的責任）の推進」を掲げており、地域社会の一員として地域の活性化や利便性向上に資する地域貢献活動、社会貢献活動を行っております。

なお、令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、イベント等の開催を控えております。



地域とともに



事業者

事業支援

各種相談会の実施やセミナーの開講など、積極的な本業支援を行っております。

主な取組み

- ・創業・経営相談
- ・産業見本市、ビジネス商談会への参加
- ・法律・税務相談 など



創業相談・経営相談



撮影のため、一時的にマスクを外しております。

販促イベントへの協力



子どもたち

次世代の育成

地域の未来を担う子どもたちに向けた活動や、子育て応援商品の取扱いを行っております。

主な取組み

- ・インターンシップ、職場体験学習の受入れ
- ・子育て応援商品の取扱い
- ・職業講話 など



地域

地域社会への参画

ヨガ教室の開講や地域イベントへの参加など、地域社会とのコミュニケーションを大切にしております。

主な取組み

- ・青経クラブ
- ・祭礼・盆踊りへの参加
- ・ヨガ教室 など



お客さま

お客さま満足度向上

地域社会やお客さまから「最も身近で、最も頼りにされる金融機関」となり、お客さま満足度向上を目指し取り組んでおります。

主な取組み

- ・レインボー・ツアーの開催
- ・喜楽会お笑い寄席の開催
- ・お客さま相談窓口の設置
- ・年金相談

など



(平成 30 年開催時)

レインボー・ツアー喜楽会やすらぎの旅



社会

社会貢献

各地方公共団体等と協力し、社会貢献活動や社会福祉活動を推進しております。

主な取組み

- ・献血活動の協力
- ・運転経歴証明書所有者専用定期預金の取扱い
- ・豊島区帰宅困難者訓練への参加

など



運転経歴証明書所有者専用定期預金



(令和 3 年 11 月)

献血活動

店舗一覧

- ◆窓口営業時間 全店 午前 9:00～午後 3:00
- ◆ATMご利用時間 全店 平日 午前 8:00～午後 9:00 土曜・日曜・祝日 午前 9:00～午後 5:00
- ◇当金庫のキャッシュカードをご利用のお客さまは、当金庫のATMでの入出金手数料が365日無料でご利用いただけます。
- ◇当金庫のATMは、全て視覚障がい者対応機種となっております。

	店舗名	郵便番号	所在地	電話番号
豊島区	本店営業部	170-0013	豊島区東池袋 1-12-5	03-3984-9110
	要町支店	171-0043	豊島区要町 1-1-1	03-3957-3161
	椎名町支店	171-0052	豊島区南長崎 3-2-14	03-3953-4611
	アイテラス落合南長崎出張所 豊島区南長崎 4-5-20 「アイテラス落合南長崎」地下2階			
	東長崎支店	171-0052	豊島区南長崎 5-28-4	03-3952-3151
新宿区	中井駅前支店	161-0034	新宿区上落合 2-22-23	03-3361-4185
	新宿支店	160-0021	新宿区歌舞伎町 1-1-15	03-3200-0151
	高田馬場支店	169-0075	新宿区高田馬場 3-2-1	03-3363-0711
	江戸川橋支店	162-0801	新宿区山吹町 269-3	03-3268-6161
板橋区	板橋支店	173-0004	板橋区板橋 2-67-8	03-3961-5371
	仲宿出張所 板橋区仲宿 60-16 林ビル			
	大山支店	173-0023	板橋区大山町 22-5	03-3956-1161
	志村支店	174-0051	板橋区小豆沢 1-11-7	03-3966-0136
	志村坂下支店	174-0042	板橋区東坂下 2-16-4	03-3968-0481
	成増支店	175-0094	板橋区成増 1-29-7	03-3930-7136
	上板橋支店	174-0075	板橋区桜川 3-21-11	03-3559-1491

	店舗名	郵便番号	所在地	電話番号
練馬区	中村橋支店	176-0023	練馬区中村北 3-16-11	03-3999-5101
	練馬支店	179-0074	練馬区春日町 1-15-2	03-3577-0761
	大泉支店	178-0061	練馬区大泉学園町 7-16-21	03-3978-8011
	武蔵関支店	177-0052	練馬区関町東 1-21-9	03-5991-4111
	土支田支店	179-0076	練馬区土支田 4-3-1	03-3922-3663
中野区	中野坂上支店	164-0011	中野区中央 2-2-2	03-3363-6121
台東区	浅草支店	111-0032	台東区浅草 6-2-1	03-3874-4125
杉並区	下井草支店	167-0022	杉並区下井草 2-44-3	03-3396-7351
中央区	日本橋支店	103-0001	中央区日本橋小伝馬町 4-2	03-3663-1691
西東京市	田無支店	188-0011	西東京市田無町 3-3-5	042-465-0111
	マルエツ田無西原店出張所 西東京市西原町 3-3-14			
埼玉県	志木支店	353-0004	志木市本町 5-19-22	048-472-3211
	蕨支店	333-0851	川口市芝新町 9-10	048-268-1211
	朝霞支店	351-0011	朝霞市本町 1-19-54	048-466-1100
	戸田支店	335-0022	戸田市上戸田 2-1-16	048-441-1161
	浦和白幡支店	336-0024	さいたま市南区根岸 5-18-8	048-838-0811
	新座支店	352-0011	新座市野火止 6-3-26	048-480-0711

当金庫の概要 (令和3年9月末)

- 名称 東京信用金庫 (英文表示: The Tokyo Shinkin Bank)
- 所在地 東京都豊島区東池袋 1-12-5
電話 03-3984-9111 (代表)
- ホームページ <https://www.tokyo-shinkin.co.jp/>
- 創立 昭和31(1956)年1月1日
- 会員数 39,397名
- 出資金 6,208百万円
- 店舗数 30店舗
- 常勤役員数 696名 (内常勤役員9名)

※本資料に記載する9月末の計数は単位未満を切り捨てて表示しております。
また、仮決算に基づくものであり、会計監査人の監査を受けておりません。

シンボルマーク



図案は、東京信用金庫をイニシアルの「T」で表わし、これを、会員、役職員「T」がしっかりと支え、地域の皆様とともに円満に発展していくことを願ってまるく象形したものです。